

## 32.アジアの地下水

辻 和毅 著  
権歌書房 (2010)  
A4判 p.193  
定価 1,200 円



### 目次

#### 第1章 緒言

この本の目的、この本の構成、この本の用語の定義

#### 第2章 過去の研究のレビュー

過去の研究、最近の研究、今回の研究、研究中に面談した主な関係者

#### 第3章 日本の地下水利用と地下水障害

日本の地下水利用と課題、関東平野における地下水利用と地下水障害、地下水汚染

#### 第4章 日本の地下水法制と地下水管理

戦前から地下水二法をへて 1990 年ごろまで、環境基本法、地下水開発と管理の歴史的変遷、最近の地下水問題、地下水障害の緩和策から管理保全策へ、流域管理の重要性の認識

#### 第5章 地下水盆の管理と保全—熊本地域の地下水保全施策

熊本地域の概要、熊本県の地下水保全施策、熊本市の地下水保全施策

#### 第6章 乾季と雨季の水資源を配分し、高度な地下水保全政策を展開する平野—タイ・チャオプラヤ平野

東南アジアと南アジアにおける地下水問題の基本的な現状の認識と課題、タイ・チャオプラヤ氾濫原沖積平野の地下水問題、地下水保全施策、地下水保全と総合治水対策、タイの水行政改革

#### 第7章 地下水に対する依存度が高く地下水汚染が発生した沖積平野—ベトナムのバックボ（紅河）平野

バックボ（紅河）平野、地下水保全施策

#### 第8章 低平なデルタに人口が集中し、産業経済が発展するナムボ平野—メコンデルタとホーチミン平野

ナムボ平野の地形と概要、ナムボ平野の水理地質構造、地下水の利用、地下水障害、ホーチミン平野、地下水保全施策

#### 第9章 ヒ素汚染による深刻な地下水の安全保障問題と国境をまたいだ帯水層に苦悩するガンジス平野

国境にまたがった帯水層（トランスバウンダリー帯水層）の問題、バングラデシュと西ベンガル州の概要、ガンジス平野の第四期の水理地質、ガンジス平野と帯水層の得意な問題点、地下水のヒ素汚染の実態、ヒ素の化学的な性質と地下水中の挙動、安全な地下水の確保へ—ヒ素汚染低減化の試案、現在の水道供給の状況、ガンジス平野のトランス

## 地下水ブックガイド

バウンダリー帯水層に潜むリスク

第10章 第四期最新期の海水準変動と気候変動－水理地質や気候の情報は政策に活用されたか

関東平野の海水準変動、バックボ平野（(紅河平野)、ナムボ平野（メコンデルタ・ホーチミン平野）、チャオプラヤ平野、ガンジス平野、長期の気候変動予測

第11章 持続的な地下水利用に向けた政策シナリオ

基本的な考え方、各地域の地下水問題と保全施策のまとめ、政策シナリオの形成

第12章 環境政策からみたモンスーンアジアの大都市圏における地下水保全政策－結論にかえて

本書の背景と構成、日本の地下水保全政策、最近の地下水をめぐる日本の国や地方自治体の動き、東南アジア・南アジア各国の地下水保全政策、モンスーンアジアの安全な地下水問題と環境リスク、おわりに－アジアとのお付き合いも含めて

図表・写真一覧

あとがき

---

### 紹介コメント

本書では、地下水コンサルタントとしての著者の長年の実地体験と研究成果に基づき、アジアとくにモンスーン地域の地下水を取り巻く問題について考察し、保全しつつ将来にわたり有効に利用するための基本的な政策シナリオが提言されている。目次を見るだけでもおわかりのとおり、本書がカバーする範囲及び内容は非常に多岐にわたり、各地域の地下水の概観を知る上でも参考になる図書である。